

プログラム 1日目 (講演会場)

1月13日(金) 講演会場(12F 特別会議場) 13:00 ~ 13:50

スポンサードセッション 1

腫瘍微小環境と肝細胞癌

【司 会】竹原 徹郎 (大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学)
【共 催】アストラゼネカ株式会社

SS1 岡山大学 学術研究院 医歯薬学域 腫瘍微小環境学分野
○富樫 庸介

1月13日(金) 講演会場(12F 特別会議場) 14:00 ~ 15:00

プレナリーセッション 1

【司 会】日浅 陽一 (愛媛大学大学院医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学)
建石 良介 (東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

PL1-1 切除不能肝細胞癌における薬物療法に関する前向き観察研究(PRISM 試験)

¹九州大学消化器・総合外科、²国立がん研究センター東病院肝胆膵内科、³東京大学消化器内科、⁴金沢大学消化器内科、
⁵国立がん研究センター中央病院肝胆膵内科、⁶千葉大学消化器内科、⁷神奈川県立がんセンター消化器内科、
⁸近畿大学消化器内科

○伊藤 心二¹、池田 公史²、建石 良介³、山下 竜也⁴、奥坂 拓志⁵、加藤 直也⁶、古瀬 純司⁷、
工藤 正俊⁸

PL1-2 切除不能肝細胞癌患者におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の安全性と有効性:多施設共同前向き観察研究(ELIXIR) - 初期 105 例解析

¹東海大学医学部内科学系消化器内科、²金沢大学附属病院消化器内科、³姫路赤十字病院内科、
⁴旭川医科大学病院内科(代謝・免疫・消化器・血液)、⁵兵庫医科大学消化器内科学、
⁶国立がん研究センター東病院肝胆膵内科、⁷京都府立医科大学消化器内科、⁸虎の門病院肝臓センター 内科、
⁹(株)日立製作所 日立総合病院消化器内科、¹⁰長崎大学病院消化器内科、¹¹大阪国際がんセンター肝胆膵内科、
¹²九州がんセンター消化器肝胆膵内科、¹³産業医科大学第3内科学、¹⁴市立函館病院消化器内科、
¹⁵鳥根大学医学部附属病院肝臓内科、¹⁶関西労災病院消化器内科、
¹⁷横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター内科、¹⁸大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学、
¹⁹横浜市立大学 医学部臨床統計学、²⁰千葉大学大学院医学研究院消化器内科学

○加川 建弘¹、山下 竜也²、中村 進一郎³、澤田 康司⁴、飯島 尋子⁵、池田 公史⁶、森口 理久⁷、
川村 祐介⁸、鴨志田 敏郎⁹、中尾 一彦¹⁰、大川 和良¹¹、杉本 理恵¹²、原田 大¹³、山本 義也¹⁴、
飛田 博史¹⁵、萩原 秀紀¹⁶、沼田 和司¹⁷、竹原 徹郎¹⁸、山本 紘司¹⁹、加藤 直也²⁰

PL1-3 免疫複合療法における新しい予後予測モデル(mALF score)の検討:多施設共同研究

¹群馬県済生会前橋病院消化器内科、²高崎総合医療センター臨床研究部、³愛媛県立中央病院消化器病センター内科、
⁴姫路赤十字病院内科、⁵愛媛大学消化器代謝内分泌内科、⁶岡山市民病院消化器内科、⁷香川大学消化器内科、
⁸日本医科大学消化器・肝臓内科、⁹香川県立中央病院肝臓内科、¹⁰旭中央病院消化器内科、
¹¹大阪医科薬科大学消化器内科、¹²手稲溪仁会病院消化器内科、¹³済生会新潟病院消化器内科、¹⁴富山大学消化器内科、
¹⁵松山赤十字病院肝胆膵センター、¹⁶大垣市民病院消化器内科、¹⁷高松赤十字病院消化器内科、
¹⁸高崎総合医療センター消化器内科、¹⁹岐阜協立大学看護学科、²⁰RELPEC/HCC48

○畑中 健^{1,20}、柿崎 暁^{2,20}、平岡 淳^{3,20}、多田 俊史^{4,20}、広岡 昌史^{5,20}、狩山 和也^{6,20}、
谷 丈二^{7,20}、厚川 正則^{8,20}、高口 浩一^{9,20}、糸林 詠^{10,20}、福西 新弥^{11,20}、辻 邦彦^{12,20}、
石川 達^{13,20}、田尻 和人^{14,20}、越智 裕紀^{15,20}、豊田 秀徳^{16,20}、小川 力^{17,20}、長沼 篤^{18,20}、
熊田 卓^{19,20}

PL1-4 リアルワールドデータを用いた切除不応進行肝細胞癌への1st-line アテゾリズマブ+ベバシズマブとレンバチニブの比較

¹久留米大学病院消化器内科、²熊本大学病院消化器内科、³九州医療センター肝胆膵外科、⁴産業医科大学消化器内科、⁵長崎大学病院消化器内科、⁶福岡大学病院消化器内科、⁷九州大学病院消化器総合外科、⁸長崎医療センター消化器内科、⁹鹿児島大学病院消化器疾患・生活習慣病学、¹⁰九州がんセンター消化器内科、¹¹佐賀大学病院肝臓・糖尿病・内分泌内科、¹²琉球大学病院第一内科、¹³大分大学病院消化器内科

○新関 敬¹、徳永 堯之²、和田 幸之³、柴田 道彦⁴、佐々木 龍⁵、釈迦堂 敏⁶、伊藤 心二⁷、八橋 弘⁸、馬渡 誠一⁹、杉本 理恵¹⁰、桑代 卓也¹¹、前城 達次¹²、岩尾 正雄¹³、原田 大⁴、中尾 一彦⁵、平井 郁仁⁶、吉住 明晴⁷、井戸 章雄⁹、下瀬 茂男¹、田中 靖人²

PL1-5 Outcomes by baseline liver function in patients with uHCC treated with tremelimumab and durvalumab in the phase 3 HIMALAYA study

¹Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan、²Medizinische Hochschule, Hannover, Germany、³Sir Yue-Kong Pao Center for Cancer, The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong, China、⁴School of Medicine, Kyungpook National University, Daegu, South Korea、⁵Department of Translational Research and New Technologies in Medicine and Surgery- Unit of Medical Oncology, Azienda Ospedaliera Universitaria Pisana, University of Pisa, Pisa, Italy、⁶Hospital Universitario Central de Asturias, Universidad de Oviedo, Oviedo, Spain、⁷Seoul National University Bundang Hospital, Seoul National University College of Medicine, Seongnam, South Korea、⁸Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, King Chulalongkorn Memorial Hospital, Bangkok, Thailand、⁹Barcelona Clinic Liver Cancer(BCLC), Hospital Clinic de Barcelona, Barcelona University, Barcelona, Spain、¹⁰University of California, Irvine, United States、¹¹AstraZeneca, Gaithersburg, United States、¹²Memorial Sloan Kettering Cancer Center, Weill Medical College at Cornell University, New York, United States

○J. Furuse¹、A. Vogel²、S. Chan³、W. Tak⁴、G. Masi⁵、M. Varela⁶、J. Kim⁷、S. Tanasavimon⁸、M. Reig⁹、F. Dayyani¹⁰、M. Makowsky¹¹、M. Marcovitz¹¹、A. Negro¹¹、G. Abou-Alfa¹²

PL1-6 進行肝細胞癌に対する薬物療法における脈管侵襲制御と治療効果判定法の検討

千葉大学医学部附属病院

○井上 将法、小笠原 定久、石野 貴雅、小川 慶太、岩永 光巨、弓田 冴、中川 美由貴、藤原 希彩子、神崎 洋彰、興梠 慧輔、小林 和史、中村 昌人、清野 宗一郎、叶川 直哉、近藤 孝行、中本 晋吾、千葉 哲博、加藤 順、加藤 直也

1月13日(金) 講演会場(12F 特別会議場) 15:20~16:10

スポンサーセッション 2

複合免疫療法時代における二次治療以降の治療戦略

【司 会】加藤 直也(千葉大学大学院医学研究院消化器内科学)
【共 催】日本イーライリリー株式会社

SS2-1 複合免疫療法時代におけるラムシルマブの活かし方

¹久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門、²九州がんセンター消化器肝胆膵内科、³愛媛県立中央病院消化器内科

○下瀬 茂男¹、杉本 理恵²、平岡 淳³、新関 敬¹、森山 悦子¹、岩本 英希¹、城野 智毅¹、野田 悠¹、中野 聖士¹、黒松 亮子¹、古賀 浩徳¹、川口 巧¹

SS2-2 複合免疫療法時代のラムシルマブ治療成績と蛋白尿マネジメント

藤田医科大学消化器内科

○葛谷 貞二

1月13日(金) 講演会場(12F 特別会議場) 16:20~17:10

スポンサードセッション3

【司 会】 泉 並木 (武蔵野赤十字病院)
【共 催】 中外製薬株式会社

SS3-1 複合免疫療法時代における進行肝細胞癌の治療戦略

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科

○池田 公史

SS3-2 Intermediate Stage 肝細胞癌の治療戦略 -ABC conversion therapy-

近畿大学医学部 消化器内科学教室

○工藤 正俊

1月13日(金) 講演会場(12F 特別会議場) 17:30~18:20

イブニングセミナー

Eliminationに近づいたC型肝炎治療とpost-SVRにおける諸問題

【司 会】 八橋 弘 (長崎医療センター)
【共 催】 ギリアド・サイエンシズ株式会社

ES 姫路赤十字病院

○多田 俊史

プログラム 2日目 (講演会場)

1月14日(土) 講演会場(12F 特別会議場) 8:30~9:20

モーニングセミナー

進行肝細胞癌における最適な治療シークエンスを考える

【司 会】坂本 直哉 (北海道大学大学院医学研究院 内科学講座消化器内科学教室)
【共 催】武田薬品工業株式会社

MS-1 肝細胞癌の薬物療法においてレンバチニブの後にカボザンチニブを使用すべき基礎的 Rationale

¹久留米大学内科学講座消化器内科部門、²岩本内科医院、³Fudan University

○岩本 英希^{1,2}、Yunlong Yang³、川口 巧¹

MS-2 がん免疫療法下におけるカボザンチニブの役割—臨床試験および自験例を踏まえて—

藤田医科大学消化器内科

○葛谷 貞二

1月14日(土) 講演会場(12F 特別会議場) 9:30~10:40

プレナリーセッション 2

【司 会】坂元 亨宇 (慶應義塾大学医学部 病理学)
小玉 尚宏 (大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

PL2-1 切除不能肝細胞癌に対するレンバチニブ療法における経カテーテル的肝動脈化学塞栓術 (TACE) の臨床的意義

¹武蔵野赤十字病院 消化器科、²武蔵野赤十字病院 放射線科

○内原 直樹¹、土谷 薫¹、安井 豊¹、竹口 隆也²、竹口 友有子²、鈴木 圭人¹、田中 雄紀¹、宮本 遥¹、石堂 舜¹、山田 倫子¹、慶徳 大誠¹、延澤 翼¹、松本 浩明¹、高浦 健太¹、田中 将平¹、前屋舗 千明¹、玉城 信治¹、中西 裕之¹、黒崎 雅之¹、泉 並木¹

PL2-2 BCLC-B における LEN-TACE Sequential 治療と ATZ+BV 併用療法の比較

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門

○渡邊 俊司、前田 浩史、五家 里栄、高岡 良成、野本 弘章、津久井 舞末子、三浦 光一、磯田 憲夫、森本 直樹

PL2-3 レンバチニブ投与 HCC 症例におけるアルブミンの経時的変化:mALBI grade に基づく ALBS grade の提案

¹岡山市立市民病院消化器内科、²愛媛県立中央病院消化器病センター、³岐阜協立大学看護学部、

⁴大垣市民病院消化器内科、⁵手稲溪仁会病院消化器病センター、⁶群馬県済生会前橋病院消化器内科、

⁷高崎総合医療センター臨床研究部、⁸高崎総合医療センター消化器内科、⁹姫路赤十字病院肝臓内科、

¹⁰香川県立中央病院肝臓内科、¹¹旭総合病院消化器内科、¹²新潟済生会病院消化器内科、

¹³新潟県立がんセンター新潟病院消化器内科

○狩山 和也¹、塩田 祥平¹、平岡 淳²、熊田 卓³、安田 諭⁴、豊田 秀徳⁴、辻 邦彦⁵、畑中 健⁶、柿崎 暁⁷、長沼 篤⁸、多田 俊史⁹、高口 浩一¹⁰、糸林 詠¹¹、石川 達¹²、筒井 朱美¹⁰、今井 径卓¹³、中村 進一郎⁹、湧田 暁子¹、三宅 望¹、能祖 一裕¹

PL2-4 実臨床における Cabozantinib の有効性と安全性に関する検討

¹岡山市立市民病院、²愛媛県立中央病院

○塩田 祥平¹、平岡 淳²、能祖 一裕¹

PL2-5 リキッドバイオプシーを用いた肝細胞癌における複合免疫療法治療効果予測

¹大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学、²市立池田病院 消化器内科、³大阪国際がんセンター 肝胆膵内科、
⁴大阪警察病院 消化器内科、⁵大阪医療センター 消化器内科、⁶大阪急性期・総合医療センター 消化器内科、
⁷関西労災病院 消化器内科

○松前 高幸¹、小玉 尚宏¹、前阪 和城¹、田畑 優貴¹、澤井 良之²、尾下 正秀²、中堀 輔³、
大川 和良³、宮崎 昌典⁴、田中 聡司⁵、阪森 亮太郎⁵、三田 英治⁵、俵 誠一⁶、薬師神 崇行⁶、
野崎 泰俊⁷、萩原 秀紀⁷、疋田 隼人¹、巽 智秀¹、竹原 徹郎¹

PL2-6 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ / ベバシズマブ療法とレンバチニブ療法における腫瘍内 CD8 浸潤の治療効果に対する検討

飯塚病院 肝臓内科

○桑野 哲史、黒坂 一輝、田中 紘介、矢田 雅佳、増本 陽秀、本村 健太

PL2-7 Gd-EOB-DTPA 造影 MRI による腫瘍浸潤リンパ球数の予測可能性に関する検討

¹神戸大学大学院医学研究科放射線医学分野、²神戸大学大学院医学研究科病理診断学分野、
³神戸大学大学院医学研究科肝胆膵外科学分野

○上嶋 英介¹、祖父江 慶太郎¹、小松 正人²、小松 昇平³、矢部 慎二¹、山口 尊¹、辻田 有志¹、
堀 雅敏¹、村上 卓道¹

1月14日(土) 講演会場(12F 特別会議場) 10:50 ~ 11:40

スポンサードセッション 4

肝内胆管癌におけるがんゲノム診断と分子標的治療：熊本県における取り組み

【司 会】波多野 悦朗 (京都大学医学研究科 肝胆膵・移植外科)

【共 催】インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社

SS4 熊本大学大学院生命科学研究部 消化器内科学

○田中 靖人

1月14日(土) 講演会場(12F 特別会議場) 11:50 ~ 12:20

スポンサードセッション 5

HCV 駆除後発癌と最新技術を用いた AFP 陽性肝細胞の意義解明

【司 会】疋田 隼人 (大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

【共 催】アッヴィ合同会社

SS5 三重大学大学院医学系研究科消化器内科学

○中川 勇人

1月14日(土) 講演会場(12F 特別会議場) 12:40～13:30

ランチョンセミナー

肝細胞癌薬物療法の最新知見

【司 会】加藤 直也 (千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学)

【共 催】アストラゼネカ株式会社

LS 近畿大学医学部 消化器内科学

○工藤 正俊

1月14日(土) 講演会場(12F 特別会議場) 15:40～16:30

アフタヌーンセミナー

肝細胞癌治療 Up-to-date

【司 会】高見 太郎 (山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

【共 催】エーザイ株式会社 / MSD 株式会社

AS-1 免疫複合療法時代における Lenvatinib の使いどころ

¹久留米大学内科学講座消化器内科部門、²岩本内科医院

○岩本 英希^{1,2}、下瀬 茂男¹、古賀 浩徳¹、川口 巧¹

AS-2 LEN-TACE 療法が Intermediate stage HCC での治療に与えるインパクト

虎の門病院 肝臓センター 内科

○川村 祐介

プログラム 2日目 (一般演題会場)

1月14日(土) 一般演題会場ブースA (12F 1202) 13:40 ~ 14:30

一般演題 1

アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法 1

【司 会】能祖 一裕 (岡山市立市民病院 消化器内科)

OS1-1 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法例における有害事象と予後との関係

¹姫路赤十字病院内科、²岐阜協立大学看護学部、³愛媛県立中央病院消化器内科、⁴香川大学医学部消化器・神経内科学、⁵日本医科大学消化器・肝臓内科、⁶香川県立中央病院肝臓内科、⁷国保旭中央病院消化器内科、⁸大阪医科薬科大学消化器内科、⁹手稲溪仁会病院消化器内科、¹⁰富山大学消化器内科、¹¹大垣市民病院消化器内科、¹²高松赤十字病院消化器内科、¹³群馬県済生会前橋病院消化器内科、¹⁴高崎総合医療センター臨床研究部、¹⁵浜松医科大学内科学第二講座肝臓内科、¹⁶岡山市立市民病院消化器内科、¹⁷松山赤十字病院肝胆膵内科、¹⁸姫路聖マリア病院消化器・肝臓内科、¹⁹兵庫医科大学消化器内科、²⁰愛媛大学医学部消化器・内分泌・代謝内科学

○多田 俊史¹、熊田 卓²、平岡 淳³、谷 丈二⁴、厚川 正則⁵、高口 浩一⁶、糸林 詠⁷、福西 新弥⁸、辻 邦彦⁹、田尻 和人¹⁰、豊田 秀徳¹¹、小川 力¹²、畑中 健¹³、柿崎 暁¹⁴、川田 一仁¹⁵、能祖 一裕¹⁶、越智 裕紀¹⁷、的野 智光¹⁸、飯島 尋子¹⁹、日浅 陽一²⁰

OS1-2 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法に伴う早期尿蛋白発現の臨床的予測因子

¹愛媛県立中央病院 消化器内科、²RELPEC/HCC48

○平岡 淳^{1,2}、熊田 卓²、多田 俊史²、廣岡 昌史²、狩山 和也²、谷 丈二²、厚川 正則²、高口 浩一²、糸林 詠²、福西 新弥²、辻 邦彦²、石川 達²、田尻 和人²、越智 裕紀²、豊田 秀徳²、小川 力²、西村 貴士²、畑中 健²、柿崎 暁²、海堀 昌樹²

OS1-3 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法における副作用と予後についての検討

¹久留米大学内科学講座消化器内科部門、²岩本内科医院

○岩本 英希^{1,2}、下瀬 茂男¹、新関 敬¹、城野 智毅¹、鈴木 浩之¹、中野 聖士¹、野田 悠¹、森山 悦子¹、黒松 亮子¹、古賀 浩徳¹、川口 巧¹

OS1-4 予後栄養指数による肝細胞癌治療アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法のアウトカム

¹姫路聖マリア病院 消化器肝臓内科、²姫路赤十字病院内科、³岐阜協立病院看護学部、⁴愛媛県立中央病院消化器内科、⁵香川大学医学部消化器・神経内科学、⁶日本医科大学消化器・肝臓内科学、⁷香川県立中央病院肝臓内科、⁸国保旭中央病院消化器内科、⁹大阪医科薬科大学消化器内科、¹⁰手稲溪仁会病院消化器内科、¹¹富山大学消化器内科、¹²松山赤十字病院肝胆膵センター、¹³大垣市民病院消化器内科、¹⁴高松赤十字病院消化器内科、¹⁵群馬県前橋病院消化器内科、¹⁶高崎総合医療センター臨床研究部、¹⁷浜松医科大学内科学第二講座肝臓内科、¹⁸岡山市立市民病院消化器内科、¹⁹兵庫医科大学消化器内科、²⁰愛媛大学医学部消化器・内分泌・代謝内科学

○的野 智光¹、多田 俊史²、熊田 卓³、平岡 淳⁴、谷 丈二⁵、厚川 正則⁶、高口 浩一⁷、糸林 詠⁸、福西 新弥⁹、辻 邦彦¹⁰、田尻 和人¹¹、越智 裕紀¹²、豊田 秀徳¹³、小川 力¹⁴、畑中 健¹⁵、柿崎 暁¹⁶、川田 和人¹⁷、能祖 一裕¹⁸、飯島 尋子¹⁹、日浅 陽一²⁰

OS1-5 切除不能肝癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法における治療開始早期因子を用いた治療戦略～ Stable Disease 症例へのアプローチ～

武蔵野赤十字病院 消化器科

○松本 浩明、土谷 薫、内原 直樹、鈴木 圭人、田中 雄紀、宮本 遥、石堂 舜、山田 倫子、慶徳 大誠、延澤 翼、樋口 麻友、高浦 健太、田中 将平、前屋舗 千明、玉城 信治、安井 豊、高橋 有香、中西 裕之、黒崎 雅之、泉 並木

OS1-6 アテゾリズマブとベバシズマブ併用療法におけるプロトンポンプ阻害剤と抗菌薬が与える影響の検討—多施設共同研究—

¹群馬県済生会前橋病院消化器内科、²高崎総合医療センター臨床研究部、³愛媛県立中央病院消化器病センター内科、⁴姫路赤十字病院内科、⁵愛媛大学消化器代謝内分内分泌内科、⁶岡山市民病院消化器内科、⁷香川大学消化器内科、⁸日本医科大学消化器・肝臓内科、⁹香川県立中央病院肝臓内科、¹⁰旭中央病院消化器内科、¹¹大阪医科薬科大学消化器内科、¹²手稲溪仁会病院消化器内科、¹³済生会新潟病院消化器内科、¹⁴富山大学消化器内科、¹⁵松山赤十字病院肝胆膵センター、¹⁶大垣市民病院消化器内科、¹⁷高松赤十字病院消化器内科、¹⁸高崎総合医療センター消化器内科、¹⁹岐阜協立大学看護学科、²⁰RELPEC/HCC48

○畑中 健^{1,20}、柿崎 暁^{2,20}、平岡 淳^{3,20}、多田 俊史^{4,20}、広岡 昌史^{5,20}、狩山 和也^{6,20}、谷 丈二^{7,20}、厚川 正則^{8,20}、高口 浩一^{9,20}、糸林 詠^{10,20}、福西 新弥^{11,20}、辻 邦彦^{12,20}、石川 達^{13,20}、田尻 和人^{14,20}、越智 裕紀^{15,20}、豊田 秀徳^{16,20}、小川 力^{17,20}、長沼 篤^{18,20}、熊田 卓^{19,20}

OS1-7 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法における抗生剤使用の影響

¹大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学、²大阪国際がんセンター 肝胆膵内科、³大阪警察病院 消化器内科、⁴市立池田病院 消化器内科、⁵大阪急性期・総合医療センター 消化器内科、⁶関西労災病院 消化器内科、⁷市立豊中病院 消化器内科、⁸国立病院機構大阪医療センター 消化器内科

○前阪 和城¹、疋田 隼人¹、田畑 優貴¹、小玉 尚宏¹、大川 和良²、宮崎 昌典³、尾下 正秀⁴、薬師神 崇行⁵、野崎 泰俊⁶、松本 健吾⁷、阪森 亮太郎⁸、巽 智秀¹、竹原 徹郎¹

1月14日(土) 一般演題会場ブースA (12F 1202) 14:30～15:20

一般演題 2

アテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法等

【司 会】飯島 尋子 (兵庫医科大学 消化器内科学)

OS2-1 アテゾリズマブ・ベバシズマブ投与例における自己抗体の意義

山梨大学

○高田 ひとみ、山下 洸司、大澤 玲於奈、小宮山 泰之、中嶋 奈津子、村岡 優、鈴木 雄一朗、佐藤 光明、前川 伸哉、榎本 信幸

OS2-2 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の治療成績と効果予測因子の検討

岐阜県総合医療センター 消化器内科

○岩田 啓佑、入谷 壮一、木村 明博、黒田 英孝、小泉 拓也、坂野 香里、林 冴加、廣田 大輝、曾我 淳史、谷口 裕紀、吉田 健作、丸田 明範、小澤 範高、永野 淳二、山崎 健路、清水 省吾

OS2-3 進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法治療効果の判定法による差違

奈良県立医科大学消化器代謝内科

○竹田 惣一、浪崎 正、辻 裕樹、西村 典久、鍛治 孝祐、瓦谷 英人、赤羽 たけみ、吉治 仁志

OS2-4 進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法の現状

¹兵庫医科大学消化器内科学、²兵庫医科大学病院超音波センター、³兵庫医科大学肝胆膵外科

○西村 貴士^{1,2}、會澤 信弘¹、高嶋 智之¹、奥野 将之³、多田 正晴³、岡本 麻美子¹、川田 翔己¹、吉原 公平¹、吉岡 亮太¹、太田 匠悟¹、由利 幸久¹、中野 遼太¹、池田 直人¹、塩見 英之¹、榎本 平之³、廣野 誠子³、飯島 尋子^{1,2}

OS2-5 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法の有効性、安全性と後治療についての検討

市立池田病院消化器内科

○浜辺 友也、澤井 良之、小来田 幸世、石田 永、東野 克温、大川 芹、福嶋 裕子、鬘 瑛、島越 洋美、村田 淳、山口 典高、荻山 秀治、尾下 正秀

OS2-6 肝臓に対するアテゾリズマブとベバシズマブ併用療法における脾臓体積の経時的変化の検討ーレンパチニブとの比較ー

¹群馬県済生会前橋病院消化器内科、²高崎総合医療センター消化器内科、

³群馬大学大学院医学系研究科消化器・肝臓内科学、⁴高崎総合医療センター臨床研究部

○齋藤 直人¹、畑中 健¹、古澤 愛²、田村 優樹²、鈴木 悠平²、星野 崇²、長沼 篤²、浦岡 俊夫³、柿崎 暁⁴

OS2-7 超高齢者における肝細胞癌薬物治療～多施設共同研究～

¹国立病院機構九州がんセンター消化器肝胆膵内科、²久留米大学 消化器内科、³鹿児島大学 消化器内科、

⁴長崎医療センター消化器内科、⁵産業医科大学第3内科学講座、⁶佐賀大学医学部附属病院 肝臓糖尿病内分泌内科、

⁷長崎大学消化器内科、⁸大分医療センター 消化器内科、⁹熊本大学病院 肝疾患センター、¹⁰琉球大学病院第一内科、

¹¹九州医療センター肝胆膵外科、¹²九州大学病院 肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科、¹³大分大学 消化器内科

○杉本 理恵¹、新関 敬²、馬渡 誠一³、本吉 康英⁴、柴田 道彦⁵、桑代 卓也⁶、佐々木 龍⁷、山下 勉⁸、田中 靖人⁹、新垣 伸吾¹⁰、和田 幸之¹¹、伊藤 心二¹²、岩尾 正雄¹³、岩本 英希²、鳥村 拓司²

1月14日(土) 一般演題会場ブースB(12F 1202) 13:40～14:30

一般演題 3

アテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法 2

【司 会】持田 智(埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科)

OS3-1 IMbrave150 基準外進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法の治療効果と肝予備能変化

¹北海道大学病院消化器内科、²市立札幌病院 消化器内科、³北海道消化器科病院 消化器内科、

⁴北見赤十字病院 消化器内科、⁵JCHO札幌北辰病院消化器内科、⁶JCHO北海道病院 消化器センター、

⁷市立札幌函館病院 消化器内科、⁸北海道医療センター 消化器内科、⁹釧路ろうさい病院 内科

○荻 拓也¹、須田 剛生¹、大原 正嗣¹、中井 正人¹、小川 浩司¹、出水 孝章²、目黒 高志³、中村 晃久⁴、高木 智史⁵、馬場 英⁶、古家 乾⁶、鈴木 和治⁷、山本 義也⁷、伊藤 淳⁸、山田 錬⁹、宮城島 拓人⁹、坂本 直哉¹

OS3-2 門脈圧亢進症合併進行肝臓癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法の成績の解析
広島大学病院消化器内科

○河岡 友和、相方 浩、木南 貴博、矢野 茂樹、鳴戸 謙輔、網岡 慶、安藤 雄和、岡 志郎

OS3-3 切除不能肝細胞癌のアテゾリズマブ・ベバシズマブ治療における容量調整と予後との関係
熊本大学病院 消化器内科

○徳永 堯之、立山 雅邦、田中 靖人

OS3-4 進行肝臓癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ療法導入後の治療戦略

埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科

○山羽 晋平

OS3-5 肝細胞癌に対するテセントリク・アバスチン併用療法における当科の治療成績と無効例の特徴

¹東邦大学医療センター大森病院 消化器内科、²東邦大学薬学部 病態生化学

○向津 隆規¹、永井 英成¹、毛利 州秀¹、渡辺 剛¹、吉峰 尚幸¹、小林 康次郎¹、荻野 悠¹、
松井 哲平¹、大道 泰子¹、和久井 紀貴¹、靱山 浩一¹、岡野 直樹¹、桧貝 考慈²、松田 尚久¹

OS3-6 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法を受ける肝細胞がん患者の臨床経過と、その影響因子の検討

¹東海大学医学部看護学科、²東海大学大学院医学研究科先端医科学専攻、³東海大学医学部内科学系消化器内科学

○庄村 雅子¹、岡部 春香¹、佐藤 えみ²、白石 光一³、荒瀬 吉孝³、鶴谷 康太³、広瀬 俊治³、
三島 佑介³、加川 建弘³

OS3-7 超高齢社会における進行肝細胞癌に対する分子標的治療の安全性

愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学

○小泉 洋平、廣岡 昌史、中村 由子、今井 祐輔、岡崎 雄貴、砂金 光太郎、渡辺 崇夫、吉田 理、
徳本 良雄、阿部 雅則、日浅 陽一

1月14日(土) 一般演題会場ブースB (12F 1202) 14:30～15:20

一般演題 4

アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法とレンバチニブ等

【司 会】吉治 仁志 (奈良県立医科大学 消化器代謝内科)

OS4-1 Child-Pugh B 患者の切除不能肝細胞癌に対する Atezolizumab+Bevacizumab と Lenvatinib の治療比較

¹愛媛県立中央病院 消化器内科、²RELPEC/HCC48多施設共同研究グループ

○大濱 日出子¹、多田 俊文²、谷 丈二²、厚川 正則²、高口 浩一²、糸林 詠²、辻 邦彦²、石川 達²、
越智 裕紀²、豊田 秀徳²、畑中 健²、柿崎 暁²、川田 一仁²、的野 智充²、能祖 一裕²、
飯島 尋子²、海堀 昌樹²、日浅 陽一²、工藤 正俊²、熊田 卓²

OS4-2 低分化 / 混合型肝癌に対する薬物療法の効果 - アテゾリズマブ / ベバシズマブとレンバチニブの比較 -

¹山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、²山口大学大学院医学系研究科 臨床検査・腫瘍学

○佐伯 一成¹、田邊 規和¹、大野 高嗣¹、江種 真穂¹、西山 夏子¹、藤岡 毅¹、川本 大樹¹、
西村 達朗¹、松本 俊彦¹、石川 剛¹、山崎 隆弘^{1,2}、高見 太郎¹

OS4-3 切除不能進行肝細胞癌に対する全身薬物治療の一次治療の比較検討

関西労災病院 消化器内科

○岩本 剛幸、中村 慧、上園 友里絵、木ノ本 卓己、増本 貴紀、澤 宏樹、中渡瀬 浩仁、井上 貴功、
須田 貴広、野崎 泰俊、水本 壘、有本 雄貴、太田 高志、山口 真二郎、伊藤 善基、萩原 秀紀、
林 紀夫

OS4-4 当院における進行肝細胞癌に対する一次治療としてのレンバチニブとアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の比較検討

大阪急性期・総合医療センター消化器内科

○俵 誠一、阪本 博貴、田中 佳実、上園 康平、杉丘 裕基、西上 浩司、北川 綾香、岡田 祐樹、
清田 良介、川崎 洋輔、前川 祐樹、清水 健史、川井 翔一郎、井上 拓也、石井 修二、薬師神 崇行

OS4-5 進行肝臓に対する全身化学療法 (アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法、レンバチニブ治療、ソラフェニブ治療) の血清アルブミン値による効果の差

¹岡山大学病院消化器内科、²岡山市立市民病院内科

○足立 卓哉¹、能祖 一裕²、須江 真彦¹、三宅 望¹、大山 淳史¹、和田 望¹、竹内 康人¹、
大西 秀樹¹、白羽 英則¹、高木 章乃夫¹

OS4-6 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法における、前治療レンバチニブ投与の有無と治療効果との関連

虎の門病院肝臓センター

○保坂 哲也、川村 祐介、藤山 俊一郎、瀬崎 ひとみ、芥田 憲夫、鈴木 義之、斎藤 聡、荒瀬 康司、
池田 健次、鈴木 文孝、熊田 博光

OS4-7 LDH, AFP 変化率の推移から考えるアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法後のレンバチニブ治療効果

¹虎の門病院 肝臓センター 内科、²虎の門病院 肝臓センター 外科

○川村 祐介¹、芥田 憲夫¹、進藤 潤一²、藤山 俊一郎¹、大久保 悟志²、松村 優²、瀬崎 ひとみ¹、
保坂 哲也¹、斎藤 聡¹、池田 健次¹、荒瀬 康司¹、鈴木 義之¹、鈴木 文孝¹、橋本 雅司²、
熊田 博光¹

1月14日(土) 一般演題会場ブースC (12F 1202) 13:40~14:30

一般演題 5

レンバチニブ、カボザンチニブ、ラムシルマブ等

【司 会】上野 義之 (山形大学医学部 内科学第二講座)

OS5-1 肝予備能が良好なレンバチニブ投与例における新規 inflammation and liver function-based score の有用性

¹姫路赤十字病院、²岐阜協立大学 看護学部、³愛媛県立中央病院 消化器内科、

⁴香川大学医学部 消化器・神経内科学、⁵大阪医科大学 消化器内科、⁶日本医科大学 消化器・肝臓内科、

⁷手稲溪仁会病院 消化器内科、⁸済生会新潟病院 消化器内科、⁹香川県立中央病院 肝臓内科、

¹⁰国保旭中央病院 消化器内科、¹¹富山大学 消化器内科、¹²おおたかの森病院 消化器内科、

¹³徳島県立中央病院 消化器内科、¹⁴浜松医科大学 内科学第二講座肝臓内科、¹⁵大垣市民病院 消化器内科、

¹⁶岡山市立病院 消化器内科、¹⁷松山赤十字病院 肝胆膵内科、¹⁸愛媛大学医学部 消化器・内分泌・代謝内科学、

¹⁹近畿大学医学部 消化器内科

○村上 詩歩¹、多田 俊史¹、熊田 卓²、平岡 淳³、谷 丈二⁴、福西 新弥⁵、厚川 正則⁶、辻 邦彦⁷、
石川 達⁸、高口 浩一⁹、糸林 詠¹⁰、田尻 和人¹¹、島田 紀朋¹²、柴田 啓志¹³、川田 一仁¹⁴、
豊田 秀徳¹⁵、能祖 一裕¹⁶、越智 裕紀¹⁷、日浅 陽一¹⁸、工藤 正俊¹⁹

OS5-2 肝予備能不良例に対する切除不能進行肝臓薬物療法の治療成績

長崎大学病院 消化器内科

○佐々木 龍、中尾 康彦、福島 真典、三馬 聡、宮明 寿光、中尾 一彦

OS5-3 肝細胞癌カボザンチニブ治療の血中濃度予測

順天堂大学練馬病院消化器内科

○大久保 裕直、高崎 祐介、中寺 英介、福生 有華

OS5-4 カボザンチニブの初期治療効果と投与量の最適化の検討 - 多機関共同研究 -

¹香川大学医学部消化器神経内科、²徳島大学医学部消化器内科、³高松赤十字病院消化器内科、
⁴香川労災病院消化器内科、⁵香川県立中央病院消化器内科、⁶三豊総合病院消化器内科、
⁷徳島県立中央病院消化器内科、⁸徳島市民病院消化器内科

○谷 丈二¹、友成 哲²、小川 力³、出口 章広⁴、妹尾 知典⁵、守屋 昭男⁶、柴田 啓志⁷、福野 天⁸、
高口 浩一⁵、高山 哲治²、正木 勉¹

OS5-5 進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法後のカボザンチニブの治療成績

藤田医科大学消化器内科

○有賀 美月、葛谷 貞二、廣岡 芳樹

OS5-6 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法後のラムシルマブ投与の可能性

¹久留米大学病院内科学講座消化器内科部門、²九州がんセンター消化器肝胆膵内科、³愛媛県立中央病院消化器内科

○下瀬 茂男¹、杉本 理恵²、平岡 淳³、新関 敬¹、森山 悦子¹、岩本 英希¹、城野 智毅¹、野田 悠¹、
中野 聖士¹、黒松 亮子¹、古賀 浩徳¹、川口 巧¹

OS5-7 肝細胞癌術後再発高リスク群に対するソラフェニブによる maintenance 治療の安全性と有効性の検証

¹京都桂病院消化器センター・外科、²京都大学腫瘍内科、³愛媛大学肝胆膵・乳腺外科、⁴大阪大学消化器外科、
⁵山口大学消化器・腫瘍外科学、⁶山口大学腫瘍センター、⁷京都大学肝胆膵・移植外科

○瀬尾 智¹、金井 雅史²、小川 晃平³、高田 泰次³、小林 省吾⁴、江口 英利⁴、永野 浩昭⁵、
井岡 達也⁶、波多野 悦朗⁷

1月14日(土) 一般演題会場ブースC (12F 1202) 14:30~15:20

一般演題 6

conversion 治療等

【司 会】長谷川 潔 (東京大学医学系研究科 肝胆膵外科)

OS6-1 進行肝癌に対する全身薬物療法とラジオ波焼灼術、TACE、手術、体幹部定位放射線治療を併用した集学的治療の有効性

大阪国際がんセンター肝胆膵内科

○中堀 輔、東 瀬菜、向井 香織、大川 和良

OS6-2 切除不能進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法後のレンバチニブ及び根治的 Conversion 治療の有効性

徳島大学病院 消化器内科

○友成 哲、田中 宏典、谷口 達哉、河野 豊、高山 哲治

OS6-3 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法後の Conversion 治療症例

¹大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学、²大阪国際がんセンター 肝胆膵内科、³大阪警察病院 消化器内科、
⁴市立池田病院 消化器内科、⁵大阪急性期・総合医療センター 消化器内科、⁶関西労災病院 消化器内科、
⁷市立豊中病院 消化器内科、⁸国立病院機構大阪医療センター 消化器内科

○前阪 和城¹、疋田 隼人¹、田畑 優貴¹、小玉 尚宏¹、大川 和良²、宮崎 昌典³、尾下 正秀⁴、
薬師神 崇行⁵、野崎 泰俊⁶、松本 健吾⁷、阪森 亮太郎⁸、巽 智秀¹、竹原 徹郎¹

- OS6-4 **systemic therapy を導入した後に臨床的寛解を得られた症例の検討**
山梨大学医学部附属病院消化器内科
○山下 洸司、鈴木 雄一郎、榎本 信幸
- OS6-5 **肝細胞癌BCLC intermediate stageにおけるMaximum tumor diameter × numberの意義**
徳島大学消化器・移植外科
○山田 眞一郎、森根 裕二、齋藤 裕、寺奥 大貴、池本 哲也、島田 光生
- OS6-6 **進行肝細胞癌に対する免疫療法を用いた臨床試験における全生存期間と無増悪生存期間との相関の検討**
金沢大学附属病院
○寺島 健志、山下 竜也、遠山 直志、高田 昇、荒井 邦明、山下 太郎
- OS6-7 **HCC に対する分子標的治療後、壊死を識別し得る CT 値の同定と CR 維持における画像病理組織学的検討**
¹横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター、²旭川医科大学肝胆膵外科、
³愛媛県立中央病院消化器病センター、⁴がん研有明病院放射線科、⁵手稲溪仁会病院消化器病センター、
⁶おおたかの森病院消化器内科、⁷日本医科大学消化器内科、⁸北里大学消化器内科、
⁹神奈川県立がんセンター肝胆膵内科、¹⁰東海大学消化器内科、¹¹聖マリアンナ医科大学消化器・肝臓内科、
¹²済生会新潟病院消化器内科、¹³姫路赤十字病院消化器内科、¹⁴大垣市民病院消化器内科、¹⁵慶応義塾大学病理学教室
○中馬 誠¹、横尾 英樹²、平岡 淳³、上田 和彦⁴、辻 邦彦⁵、島田 紀朋⁶、厚川 正則⁷、
大久保 知美⁷、魚嶋 晴紀⁸、日高 央⁸、小林 智⁹、森本 学⁹、加川 建弘¹⁰、服部 伸洋¹¹、
石川 達¹²、多田 俊史¹³、沼田 和司¹、豊田 英徳¹⁴、熊田 卓¹⁴、坂元 亨宇¹⁵

1月14日(土) 一般演題会場ブースD (12F 1202) 13:40～14:30

一般演題 7

基礎研究・臨床応用研究

【司 会】波多野 悦朗 (京都大学大学院医学系研究科 肝胆膵・移植外科)

- OS7-1 **肝細胞癌患者におけるPD-L1 遺伝子多型とアテゾリズマブ+ペバシズマブ併用療法の有効性および予後に関する検討**
香川大学消化器・神経内科
○森下 朝洋、谷 丈二、大浦 杏子、琢磨 慧、中原 麻衣、田所 智子、藤田 浩二、正木 勉
- OS7-2 **レンバチニブ治療における腸管透過性マーカーを用いた有害事象発症予測の試み**
奈良県立医科大学消化器代謝内科
○藤本 優樹、浪崎 正、竹田 惣一、鍛冶 孝祐、吉治 仁志
- OS7-3 **肝細胞癌治療薬レンバチニブの耐性機序解明および二次治療薬に関する研究**
金沢大学 消化器内科
○吉田 亮太、寺島 健志、丹尾 幸樹、金子 周一、山下 太郎
- OS7-4 **Lenvatinib 耐性肝細胞癌における癌微小環境を介した悪性度獲得と薬剤耐性獲得機序の解明**
徳島大学 消化器・移植外科
○脇 悠平、森根 裕二、池本 哲也、齋藤 裕、山田 眞一郎、寺奥 大貴、島田 光生

OS7-5 肝がん局所環境で高効率に薬剤放出を可能とする近赤外レーザー応答型薬物送達システムの創出

¹川崎医科大学 消化器内科学、²周南記念病院
○仁科 惣治¹、佐々木 恭¹、日野 啓輔^{1,2}

OS7-6 肝内多発結節を有する肝癌症例の全ゲノムシーケンス解析

¹京都大学消化器内科、²京都大学肝胆膵・移植外科
○竹田 治彦¹、上野 真行¹、中野 重治¹、三嶋 眞沙子¹、井口 恵里子¹、恵荘 裕嗣¹、高井 淳¹、波多野 悦朗²、妹尾 浩¹

OS7-7 肝細胞癌における ZNT1 の発現は癌の悪性度と相関する

市立貝塚病院消化器内科
○垣田 成庸、安井 利光、佐竹 真、青井 健司、城 尚志、片山 和宏

1月14日(土) 一般演題会場ブースD (12F 1202) 14:30~15:20

**一般演題 8
症例報告等 1**

【司 会】河田 則文 (大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学)

OS8-1 進行肝細胞癌に対する複合免疫療法の治療成績と免疫状態の評価

長崎大学大学院移植・消化器外科
○松隈 国仁、曾山 明彦、松島 肇、原 貴信、丸屋 安広、福本 将之、今村 一步、足立 智彦、日高 匡章、金高 賢悟、江口 晋

OS8-2 代償性C型肝硬変に伴った切除不能肝細胞癌に対するABC conversion therapyの試み

旭川医科大学外科学講座肝胆膵・移植外科学分野
○水上 奨一朗、高橋 裕之、今井 浩二、松野 直徒、横尾 英樹

OS8-3 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法中に増悪した肝内病変に対しサルベージ手術を行い良好な治療経過をたどった進行肝細胞癌の1例

¹福岡大学病院 消化器内科、²九州大学大学院 消化器・総合外科
○田中 崇¹、宮山 隆志¹、福田 洋美¹、山内 涼¹、梅田 かおる¹、福永 篤志¹、高田 和英¹、横山 圭二¹、釈迦堂 敏¹、向坂 彰太郎¹、平井 郁仁¹、伊藤 心二²、吉住 朋晴²

OS8-4 肝細胞癌に対するAtezolizumab+Bevacizumab併用療法後に下垂体機能低下症を生じた3例

久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門
○森山 悦子、新関 敬、下瀬 茂男、岩本 英希、城野 智毅、野田 悠、中野 聖士、黒松 亮子、古賀 浩徳、川口 巧

OS8-5 アテゾリズマブ・ベバシズマブ投与後に異時性にirAE関連関節炎とACTH単独欠損症を認めた一例

順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科
○池田 裕至、佐藤 俊輔、巖 理華、内田 涼太、野村 慧、佐藤 祥、村田 礼人、嶋田 裕慈、玄田 拓哉

- OS8-6 肝細胞癌に対する Atezolizumab+Bevacizumab 療法中の irAE 髄軟膜炎の 1 例
富山大学附属病院第三内科
○村石 望、田尻 和人、川中 滉貴、村山 愛子、安田 一朗
- OS8-7 アテゾリズマブ+ベバシズマブ投与中にギラン・バレー症候群様の急性脱髄性末梢神経障害および大腸炎をきたした肝細胞癌の一例
藤田医科大学消化器内科
○和田 悠良、葛谷 貞二、川部 直人、廣岡 芳樹
- OS8-8 アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法中の進行肝細胞癌に発症した急性尿細管間質性腎炎の 1 例
千葉大学医学部附属病院
○三輪 千尋、叶川 直哉、小川 慶太、岩永 光巨、中川 美由貴、藤原 希彩子、兒島 隆太、神崎 洋彰、興梠 慧輔、井上 将法、小林 和史、清野 宗一郎、中村 昌人、近藤 孝行、中川 良、小笠原 定久、中本 晋吾、室山 良介、加藤 順、加藤 直也

1 月 14 日 (土) 一般演題会場ブース E (12F 1202) 13:40 ~ 14:30

一般演題 9

症例報告 2

【司 会】寺井 崇二 (新潟大学大学院 消化器内科)

- OS9-1 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法にて破壊性甲状腺炎を来した 1 例
¹鹿児島市立病院消化器内科、²鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学
○山里 侑¹、玉井 努¹、馬渡 誠一²、田嶋 修三¹、室町 香織¹、橋口 正史¹、堀 剛¹、坪内 博仁¹、井戸 章雄²
- OS9-2 進行性肝細胞癌患者に対して、アテゾリズマブ + ベバシズマブ投与後に血球貪食症候群を発症し、ステロイドパルスにて改善傾向を示している一例
北里大学消化器内科
○日高 央、魚嶋 晴紀、岩崎 秀一郎、和田 尚久、窪田 幸介、草野 央
- OS9-3 免疫チェックポイント阻害薬と抗 VEGF 抗体薬併用療法中の進行肝細胞癌に発症した治療難渋性のネフローゼ症候群の 1 例
千葉大学医学部附属病院
○赤塚 鉄平、神崎 洋彰、中川 美由貴、藤原 希彩子、岩永 光巨、兒島 隆太、興梠 慧輔、井上 将法、小林 和史、叶川 直哉、清野 宗一郎、中村 昌人、近藤 孝行、中川 良、小笠原 定久、中本 晋吾、室山 良介、千葉 哲博、加藤 順、加藤 直也
- OS9-4 Atezolizumab/Bevacizumab 併用療法にて肺泡出血を発症した二例
大阪警察病院 消化器内科
○今井 俊裕、宮崎 昌典、柴田 知映、田邊 元太郎、三好 真央、田中 彩、長岡 達朗、中村 弘樹、森田 祐史、若松 周司、坂谷 彰彦、岩谷 修子、前川 聡、岩橋 潔、飯島 英樹
- OS9-5 肝細胞癌に対してアテゾリズマブ・ベバシズマブ投与後に脾梗塞をきたした 1 例
山形大学医学部附属病院第二内科学講座
○鈴木 郁也、野上 健、槇 慶太、勝見 智大、星川 恭子、芳賀 弘明、上野 義之

OS9-6 アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法中に急性虫垂炎を発症した1例

¹東京医科大学茨城医療センター消化器内科、²東京医科大学茨城医療センター 消化器外科、
³東京医科大学茨城医療センター 病理診断部

○玉虫 惇¹、小西 直樹¹、中川 俊一郎¹、門馬 匡邦¹、柿崎 文郎¹、屋良 昭一郎¹、平山 剛¹、
森山 由貴¹、岩本 淳一¹、福島 元太郎²、下田 貢²、鈴木 修司²、森下 由紀雄³、池上 正¹

OS9-7 Atezolizumab + Bevacizumab 治療中に生じた肝不全の一部検例

¹独立行政法人 労働者健康安全機構関西ろうさい病院 消化器内科、
²独立行政法人 労働者健康安全機構関西ろうさい病院 病理診断科

○木ノ本 卓己¹、野崎 泰俊¹、中村 慧¹、増本 貴紀¹、上菌 友里絵¹、中渡瀬 浩仁¹、澤 宏樹¹、
岩本 剛幸¹、井上 貴功¹、須田 貴広¹、水本 壘¹、有本 雄貴¹、太田 高志¹、山口 真二郎¹、
伊藤 善基¹、須藤 嘉子²、吉村 道子²、萩原 秀紀¹

OS9-8 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法開始後に致死的な経過をたどった肝細胞癌の2例

八尾市立病院 消化器内科

○末村 茂樹、榎原 充

1月14日(土) 一般演題会場ブースE (12F 1202) 14:30 ~ 15:20

一般演題 10

症例報告 3

【司 会】上嶋 一臣 (近畿大学医学部 消化器内科)

OS10-1 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法施行中に Pseudoprogression を呈した切除不能肝細胞癌の1例

¹大阪公立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学、²大阪公立大学大学院医学研究科先端予防医療学

○小田桐 直志¹、榎本 大¹、武藤 芳美¹、小谷 晃平¹、元山 宏行¹、川村 悦史¹、萩原 淳司¹、
藤井 英樹¹、打田 佐和子²、河田 則文¹

OS10-2 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法中に食道静脈瘤治療と肺転移部放射線治療を行った一例

¹市立東大阪医療センター 消化器内科、²市立東大阪医療センター 放射線科

○名和 誉敏¹、中嶋 里駆¹、芳村 ちさと¹、草場 祐貴¹、城野 碧¹、中西 亮太¹、前田 真吾¹、
須永 敏史¹、加藤 幹那¹、瀧川 貴生¹、赤松 晴樹¹、小林 一三¹、井上 正義²、森本 賢吾²、
高濱 潤子²、辻井 正彦¹

OS10-3 レンバチニブ-TACE (LEN-TACE) sequential 治療により down staging が得られ conversion 肝切除施行した進行肝細胞癌の1例

国立病院機構九州医療センター 肝胆膵外科・臨床研究センター

○和田 幸之、高見 裕子、内野 馨博、釘山 統太、野村 頼子、龍 知記、才津 秀樹

OS10-4 選択的 Add on TACE により長期予後を獲得した advanced HCC の1例

¹新潟大学医歯学総合病院消化器内科、²新潟大学医学部 健康寿命延伸・消化器疾患先制医学講座

○薛 徹¹、横尾 健^{1,2}、土屋 淳紀¹、寺井 崇二¹

OS10-5 ソラフェニブを含む集学的治療が完全奏功した一例

市立伊丹病院

○石川 史彬、今中 和穂、平賀 英梨佳、河村 浩輔、関谷 圭泰、谷口 マリア、瀬戸 華代、
武田 梨里、岩崎 哲也、栗山 大輔、堀木 優志、佐野村 珠奈、村山 洋子、飯石 浩康、筒井 秀作

OS10-6 多発肝細胞癌の破裂後に分子標的薬を含む集学的治療により腫瘍フリーを達成できた 1 例

¹国立病院機構大阪医療センター消化器内科、²国立病院機構大阪医療センター肝胆膵外科

○川端 将生¹、阿部 友太郎¹、原田 理史¹、宮崎 愛理¹、伊藤 典明¹、上月 美穂¹、高橋 実佑¹、
津室 悠¹、西本 菜穂¹、松島 健祐¹、田中 聡司¹、福武 伸康¹、長谷川 裕子¹、山本 俊祐¹、
榊原 祐子¹、俊山 礼志²、酒井 健司²、後藤 邦仁²、阪森 亮太郎¹、三田 英治¹

OS10-7 Ramcirumab+DEB-TACE シーケンシャル治療の一例

独立行政法人国立病院機構長崎医療センター肝臓内科

○本吉 康英、杉尾 小百合、中谷 優、松本 耕輔、釘山 有希、末廣 智之、佐伯 哲、長岡 進矢、
山崎 一美、小森 敦正、八橋 弘

OS10-8 5th line でレゴラフェニブを導入し長期治療が可能であった進行肝癌の一症例

大阪国際がんセンター肝胆膵内科

○向井 香織、東 瀬菜、中堀 輔、清木 祐介、和辻 晃、平尾 健、河本 泰治、占部 真貴子、
甲斐 優吾、高田 良司、山井 琢陽、池澤 賢治、上原 宏之、大川 和良